



83号  
2014年1月・2月



おご 奢るもの 久しからず Pride comes before fall

## 明仁天皇陛下と美智子皇后陛下



## 新年おめでとうをいえます



### 天皇皇后陛下御接見

2013年12月1日の午後18時 この時間は私にとって一生忘れられない時間になります。栄誉なことに私はニューデリーの日本国特命全権大使より天皇皇后陛下のご接見の儀に招かれました。決められた時間に日本大使館に着き、主人と私はレセプションルームに案内され、インド全国から集まった約100名の人達と五つのテーブルを囲んでその瞬間を待ちました。18時ぴったりに重厚な大きなドアが開けられ、両陛下は大きな拍手に迎えられて八木大使ご夫妻のエスコートと共に入場され反対側の金びょうぶの前に進まれました。大使からどのような人達が集まったのか簡単に紹介され、そのあと私達は順々に両陛下のおそばに行き直接お話しする機会が与えられました。

私は美智子様に「コルカタで40年間日本語の教師をしております」と申し上げたら「いいお仕事をされていますね」とお言葉をいただきました。

その直後に予定の時間の30分が終わり両陛下は両側に並んだ私たちに笑顔でご挨拶をされながら拍手と共にご退場されました。

美智子様のお言葉を励みにこれからも日本語を教えていきたいと思っております。

ニガム 和子

明仁天皇陛下と美智子皇后陛下はインドを訪問された日本の最初の天皇である。

お二人は皇太子と皇太子妃として53年前にも訪印されたが、今崇高な雰囲気の中に囲まれていることはまぎれもない。二国間の結束は、時間と共に強くなってきている。

この強い幸福感とは何だろうか。天皇は天で地球の全ての力の源である太陽の女神、天照大神の子孫であると信じられているからだろうか。それともみんなを元気にさせる天皇の存在そのものが国民をひきつけるのだろうか。控えめな天皇御夫妻は、国の象徴として（シンボリックな田植えや収穫、養蚕等）基本的な職務、そして芸術愛好家、博愛主義者として、又外交職務も果される。日本国憲法では「国家の象徴と人々の団結」と適切に記述されている。確かに日本人全ての誇りだ！

マリコ

### 1月・2月のプログラム

- ◆ 例年ピクニック： 2014年1月26日  
ネイチャー パークで
- ◆ 生花展： 2014年2月6日～9日  
ニガム先生の和風会開会式 6日15時  
ホーティカルチャー ガーデンで
- ◆ 29回印日文化祭： 2014年3月8日  
ジャダプール大学で 17時半開始

## サティヤナラヤン バタチャリア 氏 とのインタビュー



サティヤナラヤンバタチャリア氏と初めて会ったのは2年前コルカタであった日本語能力試験の日だった。私達は試験監督員として集まった。すぐ友達になり彼の様々な活動を知った。バタチャリア氏は英語の修士号、商業管理学修士号、教育修士号、教育博士号、法学士号、日本語のディプロマとヒンディ語の「コヴィッド」という学歴をもっておられる。バタチャリア氏はシャンティニケタンのビシュワバラティ国立大学でアシスタント レジストラ (学術研究) として活躍されている。ビシュワバラティ大学のパタバワンとシクシャサトラ高等学校の二箇所ですべてパートタイムで日本語を教えておられる。詩人として様々な雑誌に自分の詩を投稿しておられる。優しく控えめな性格で人当たりが良い方だが強かな個性をかもし出されている。

インタビューの抜粋：

Q: なぜ日本語を習いましたか。

A: 1991年日本語を習い始めた時にそれはやがて仕事になるということを考えなかったです。子供のころから日本や日本の文化について聞き将来この言語を習いたいと思っていました。ビシュワバラティ大学で2年間のサーティフィケートコースと1年間のディプロマコースを1994年に終了しました。

Q: そして続けられましたね。

A: はい。だんだん興味がでてきて、ディプロマコースが終わってもっと勉強を続けたかったです。私は1996年日本で日本語能力試験の4級レベルに合格しました。

Q: 日本に行かれましたか。

A: はい。1994年の年末有名なタゴール学者で、元ビシュワバラティ大学の日本語教師でインドロジストの我妻和夫教授と会いました。パドマルチムカルジー先生が紹介して下さいました。我妻教授が私に交換プログラムで一年間日本に行く提案をしてくださり、私はそれを受けました。1996年5月18日、日本に到着して1997年5月17日まで滞在しました。

Q: そこでの経験についてお話し下さい。

A: その時、日本の多くの遠い村まで行くことが出来、日出づる国の文化を体験することが出来ました。自転車を持っていたので、毎週週末の休みに新しい所へ行きました。私は主に茨城県の神立という土浦国立大学の近くの小さな町に住んでいました。2010年二回目に訪日したのはJENESYSプログラムでした。その時は名古屋を中心として10日間を過ごしました。

Q: 教師としての経験は。

A: 私は2002年からビシュワバラティの二つの高等学校で日本語を教えています。今まで約800人の生徒を教え、幾人かはバンガロール、プネ、ブバネシュワル、チェンナイ、コルカタ等でいい仕事をしています。

Q: 日本で思い出深い経験は。

A: タゴール国際大学(ビシュワバラティ大学)を代表しての訪問だったし、又1916年タゴールはこの学校を訪問したので私は水戸高等学校で非常に暖かい歓迎を受けました。正式な歓迎会の後、音楽教室に案内され、そこで、今も鮮明な記録に残っていますが、生徒達は「蛍のお父さんは金持ちだ、ハ、ハ、ハ、」という歌の練習をしていました。校長に今でもタゴールの歌が歌われていると言われ誇りに感じました。彼らは特別なゲストのために行う「お茶会」を私のためにして抹茶を出してくれました。タゴールのお陰で、私はとても普通の市民なのにVIPのような待遇をして頂き、これは私には不似合いなとても名誉なことだと思いました。この出来事は忘れられません。

Q: 日本語を習っている学生達にアドバイスは？

A: 日本語はとても面白くてベンガリ語と似ているところがあります。学生達はこの言語を習うだけの目的ではなくて、就職という目的を持って勉強すべきです。今のところ日本語が分かる人々のためにいい雇用状態にあります。

アローク バス

(NKKの役員の一で「桜」ニュースレターの共同編集者のアロークさんは日本語の俳句をベンガル語に翻訳して「カタサティヤ」というベンガル語の小誌に投稿した。)



ご結婚おめでとう!  
ドエル バナルジーさん  
と  
サンギータ チャンダさん





# 文化の根源

## 野呂元良氏の レクチャー

12月4日に野呂元良氏、元コルカタ総領事がサラット サミティーで「インドと日本の友好関係」のテーマでレクチャーされた。野呂氏は現在ラビンドラ バラ



自然と調和した踊り

11月27日ソルトレークにあるEZCCホールでコルカタの人々はアイヌ民族の古代文化を味わった。インド・日本文化交流を推進する日本の新潟県のNPO会、インド政府の文化省と banglanatak.com の協賛でコルカタ市民は、北海道の自然主義のアイヌ民族の豊かな文化遺産を垣間見ることが出来た。18人のアイヌ民族のダンスグループは彼らの周りの自然への礼



拝と感謝を示す独自の文化を促進する目的で、当地で海外初の公演をした。

動物の動きや音、子守歌や宗教的な慣習を踊りで表現した。タブカル、ウポポ、ハラルキ、イヨンノッカというダンスもあり、最後のダンスは観客を舞台に招き一緒に楽しく踊った。

第二部はインドの伝統的な「チャウ」という踊りだった。おそらくコラボレーションのタベだったからだろうが、チャウ文化も非常に自然主義的で、神話や動物がでてくる民話はアイヌ文化と似ているようだった。チャウダンサーの活発なパフォーマンスと魅力的な衣装でこの楽しいタベは最高潮に達した。

ジャルミラ グハ



インド神話を垣間見る

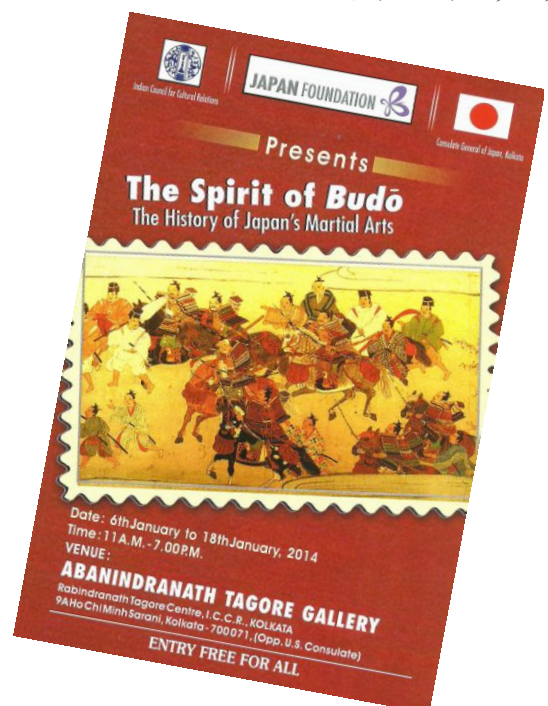
ティ大学のタゴール・インド国際センターにある「グローバル市民」講座の名誉客員教授でチーフアドバイザーでもある。



野呂氏は仏教がインドから日本に伝わった元をたどり、二国間の深い友好関係の結束について話されみんな熱心に聞き入った。又、両国を訪問したインド人と日本人の著名な人々について話された。タゴールは日本人が自然と調和する感覚に深く影響されて、ビシュワバラティ大学に岡倉天心と佐野陣之助など日本人学者や柔道家を招待した。結論として最近の天皇陛下と皇后陛下の訪印が指示しているのは日印関係が将来さらに深まると改めて述べられた。

最後に NKK より野呂氏に美しい銀の記念品が贈られた。

ブナム ナンダ デ



日本語クロスワード  
(1月 - 2月)

|     |     |     |     |     |     |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 1.  | 2.  | 3.  | 4.  | 5.  | 6.  |
| 7.  |     |     |     | 8.  | 9.  |
| 10. |     |     | 11. | 12. |     |
|     | 13. | 14. |     |     | 15. |
| 16. |     |     |     |     | 17. |
| 18. | 19. |     | 20. | 21. |     |
| 22. |     |     | 23. |     |     |
| 24. |     |     |     | 25. |     |

ACROSS

- 1) Living alone
- 7) Bachelor
- 8) Mat
- 9) Will
- 11) Pleasure
- 13) Embezzle
- 17) Moss
- 18) Constitution (health)
- 21) Conversation
- 22) Lyrics
- 23) Extra-curricular
- 25) Calf

DOWN

- 1) Terrible
- 2) Characteristics
- 3) Interest (bank)
- 4) Army
- 5) Like
- 6) Wealth
- 9) People
- 12) Remain
- 14) Mustard
- 15) Delivery
- 16) Shawl
- 17) Carp
- 19) Dignity
- 20) To use
- 21) Dismiss

モハジュウエータ バス ムカルジー

(11月-12月)

日本語のクロスワードの答え

|     |   |     |     |     |     |     |     |     |     |   |     |   |
|-----|---|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|---|-----|---|
| 1.  | か | い   | 2.  | ぎ   | 3.  | し   | 4.  | つ   | 5.  | は | 6.  | し |
|     | ん |     | 7.  | し   | た   | ま   | 8.  | ち   |     |   | か   |   |
| 9.  | こ | 10. | じ   | き   |     | 11. | む   | く   | 12. | い | る   |   |
| 13. | う |     | む   |     | 14. | か   |     | 15. | さ   | き |     |   |
|     |   | 16. | い   | 17. | ち   | ぶ   | 18. | ぶ   | ん   |   | 19. | つ |
| 20. | し | ん   | り   |     |     | ん   |     |     | 21. | あ | め   |   |
|     | ん |     | 22. | と   | 23. | ぼ   | し   | 24. | い   |   | た   |   |
| 25. | し | ん   | り   | ん   |     |     | 26. | み   | ら   | い |     |   |

編集者：トヌスリ チャタルジー・アローク バス 翻訳者：トヌスリ チャタルジー

桜... 日本語会話協会の隔月のニュース レター

綴り換え-29

下記のボックスに言葉を元の状態に戻し、丸字をつないで彼が言っている言葉を見つけてみましょう。



1. ざいばん

|   |   |  |  |
|---|---|--|--|
| ○ | ○ |  |  |
|---|---|--|--|

2. くんぐり

|   |  |  |  |
|---|--|--|--|
| ○ |  |  |  |
|---|--|--|--|

3. ぞいのち

|   |   |  |  |
|---|---|--|--|
| ○ | ○ |  |  |
|---|---|--|--|

4. じゅんうひよ

|  |   |   |  |  |  |
|--|---|---|--|--|--|
|  | ○ | ○ |  |  |  |
|--|---|---|--|--|--|

5. じょし

|  |   |   |
|--|---|---|
|  | ○ | ○ |
|--|---|---|

6. すじあう

|   |  |  |  |
|---|--|--|--|
| ○ |  |  |  |
|---|--|--|--|

シヨントウ デブナート

綴り換えの答え-28

- 1. はらいもどし
- 2. ふくざつ
- 3. おせちりょうり
- 4. きんむじかん

|   |   |   |   |
|---|---|---|---|
| ら | く | せ | き |
|---|---|---|---|